

癩豫防ニ關スル法律案特別委員會會議事速記録第一號

委員氏名

委員長 伯爵廣澤金次郎君

副委員長 男爵高木 兼寛君

委員

子爵梅小路定行君

男爵石黒 忠憲君

男爵南岩倉具威君

男爵平野 長祥君

男爵眞田 幸世君

三宅 秀君

木村誓太郎君

明治四十年三月五日(火曜日)午前十時三十二分開會

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 是ヨリ開會イタシマス

○男爵南岩倉具威君 ドウゾ政府委員カラ大體ノ御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(吉原三郎君) 本案ヲ提出イタシタル趣旨ヲ申上ゲマスルガ、此ノ癩病ト云フモノハ一ノ傳染病デアリマス所ガ、癩ノ發病ノ經過ナドト云フモノハ「ベスト」トカ或ハ虎列刺トカ云フヤウナ工合ニ猛烈ニ參リマセヌ所カラ、自然ニ人ノ注意ヲ惹クコトガ少ナイ、即チ人ハ之ヲ傳染病トシテ注意イタサスト云フヤウナコトニナツテ居リマスルガ、隨分此病毒ト云フモノハ或ハ接觸、或ハ物品ノ媒介等ニ依ツテ非常ニ傳播スルモノデアリサウデアリマス、ソレデ我國ニハ癩病患者ト云フモノハ隨分、都會ノ地トカ、或ハ神社佛閣、或ハ溫泉場ト云フヤウナ所ニハ多數徘徊イタシテ居リマシテ、病毒傳播ノ虞モアリマスルノト、又外觀上モ隨分厭フベキコトデアリマスルカラ、是等ノ取締ラスル爲ニ地方數箇所ニ收容所ヲ設ケマシテ、サウシテ其資力ノ無イ者ナドハ其所ニ收容シテ治療救護ヲ加ヘテ、一方ニハ病毒ノ傳播ヲ防グト云フコト、一方ニハ外觀ノ不體裁ノ無イヤウニ致シタイ、斯ウ云フノト、ソレカラ資力ノ有ル者デモ矢張り此發病イタシタリ出產アルトキニハ、ソレノ傳播ヲ豫防スルノ處置ヲ施スコトガ必要デアル、斯ウ云フ所カラシテ本案ヲ提出イタシマシタ次第デアリマス

○木村誓太郎君 之ニ對シテ此法案通リ施行スルトナリマスルト、地方ノ負擔スベキ經費及國家ノ負擔スベキ經費ノ見積リヲ詳細ニ一ツ御述ベテ願ヒタイ

○政府委員(窪田靜太郎君) 此費用ハ最モ主タルモノハ詰リ貧患者ヲ一定ノ收容所ニ收容イタシマシテ療養ヲ加ヘ生活ヲサシテ行キマス、此ノ費用ガ一番主ニナリマス、ソレデ此數ガドノ位アラウカト云フコトハ、實ハナカク、調査ガ困難デゴザイマスノデ、時々地方官ニ命ジマシテ調べマシタ、ソレデ此先刻御手許ニ差上ゲテ置キマシタル癩患者ノ概數表ト云フモノガ即チ二十八年ニ調べマシタル數デゴザイマスガ、御覽ニモナリマス如ク二枚續イテ居ル方デゴザイマスガ、愛媛縣ノ如キ一番、上ニ書イテゴザイマス、神社佛閣其他ニ徘徊スル行旅患者數二万六千ト云フ數ガ出テ居リマス、静岡縣ノ如キハ三千ト云フ數ガ出テ居ル、其結果集メテ二万七千ト云フヤウナ數ニナツテ居リマスノデアリマスガ、是ハ確ニ同一ノ人ヲ……詰リ地方廳カラ警察署ニ命ジ、警察署ガ巡查ニ命ジマシテ調べマシタ場合ニ、同一ノ者ヲ數箇所デ記入シタ、算入シタト云フヤウナ結果、斯クナツタモノト見エマス、ソレデ實ハ此概數表ノ一番上ノ欄ニ書イテゴザイマルノハ、殆

ド參考ニナリマセヌカラ、此表ヲ差上ゲルコトハ却ッテ如何デアラウト思フテ居タ位ニ一番上ノ欄ニ付イテハ少ナクモ信用力出來マセヌノデ、更ニ調査ヲ命ジマシテゴザイマスガ、即チ二十九年ニ纏マリマシテ調べマシタルノガゴザイマスガ、ソレニ依リマスルトハ御手許ニ差上ゲテハゴザイマセヌデシタガ、一定ノ居所ヲ有セサル患者ガ昨年ハ千二百人ト云フ數ガ出テ居リマス、ソレデ先ツ患者ノ居所ヲ有シナイ者ガ千二百人デゴザイマスガ、其居所ノ有ル中ニ數ヘラレテ居ル者モ其居所タルヤ甚ダ如何ハシイモノデアルトカ云フコトデゴザイマスルト、矢張り其法律ニ依ツテ貧患者トシテ公費ヲ收容スル必要ノアル部分モアラウト存ゼラレマス、旁、大約、倍ニ取リマシテ先ツ二千八人ト云フ者ヲ公費ヲ收容イタシマシタナラバ宜カラウト云フ見込ヲ付ケテ居リマス、デソレカラ又收容イタシマス箇所ハ、各府縣デ區々ニ致シマスルコト云フト、餘リ多數デモナイモノヲ方々ニ置キマスルコトハ宜シウゴザイマセヌカラ、或ハ又經費ノ上ニ於テモ却ッテ不經濟デアリマセウト云フ所カラ、凡ソ沖繩縣ヲ除キマス外、本州及北海道ヲ通ジマシテ七箇所ノ療養所ヲ設ケル積リテ居リマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 沖繩縣ニハ無イノデスカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 沖繩縣ニハ別ニ小サナモノヲ設ケマス積リデゴザイマス、ソレデ一箇所ノ新營費ガ約……餘リ立派ナモノ出來マセヌデゴザイマスカラ、先ツ此市ヤナドデ傳染病院ヲ造ツテ居リマス、ソレ等ノ宜ササウナモノ位ノ先ツ程度デ致シマスルトシマスルコト云フト、一箇所ニ付キマシテ二万二千圓バカリ出來マス、ソレデ即チ二百八人入リノ積リデゴザイマス、三万三千圓バカリ新營費出來マス、其七箇所ヲ積リマススト約二十三萬圓バカリニナリマス、ソレデ此新營ノ費用ニ對シマシテハ、國庫デ二分一ヲ補助イタシマス積リデ、即チ唯今ノ二十三萬圓ノ半額ガ地方ノ負擔ニナリマシテ、半額ガ國庫ノ負擔、ソレカラ沖繩縣ノ分ガ凡ソ二千圓バカリ出來マス、是ハ約三十人ガラ非ヲ收容スルモノ、積リテマア見積リマシタ、ソレデ是ハ全部國庫ノ負擔デゴザイマス、ソレカラ經常ノ費用ガ府縣ノ負擔ニナリマスルモノガ一箇年ニ二十一萬圓バカリ掛ラル積リデアリマス、此二千人ヲ收容シテ置ケト云フニ付キマシテ……ソレデ其中、大體先ツ六分一ヲ補助スル積リデゴザイマス、其金ガ三万五千圓、是ガマア國庫ノ負擔ヲ積リデアリマス、ソレカラ沖繩縣ノ經常費ガ四千圓バカリ掛カリマス見込、ソレデ尤モ此經常費、即チ患者ニ付イテノ療養、ソレカラ食費等ハ法律ノ規定デ患者自ラカ或ハ扶養義務者ガ資力ノ有ル者デゴザイマスレバ、アトカラ徴收スル積リデゴザイマスガ、先ツサウ云フモノハ殆ド無イト見マシテ、總テ公費ニナルト見テノ計算デゴザイマス、ソレカラ此負擔ハ均シク地方ノ負擔デゴザイマスガ、其コトハ委シク勅令デ定メマシテ、サウシテ此本籍ノ不明ナル者ガゴザイマス、其不明ナル者ニ付イテノ費用ハ之ヲ其土地ノ負擔ニシテ六分一ノ國庫ノ補助ト云フコトデハ所在ノ土地ノ負擔ガ餘計ニナリマスモノデゴザイマスカラ、其モノニ付キマシテハ國庫デ二分一ヲ負擔スル積リデゴザイマス、ソレ等ヲ委シク計算ヲ致シマスレバ、唯今申上ゲタ數ガ多少アチコチニ少シ位非

動キマス答ゴザイマスレドモ、先ず數トシテハ唯今申上ケタ所宜カラウト思ッテ居
リマス、ソレカラ其他ニ患者ヲ檢診スル費用、或ル場合ニハ醫者ヲ臨時囑託シテ手當ヲ
爲サナケレバナラヌトカ、或ハ患者ヲ療養所マデ送り居ケル費用アルト云フモノモ多
少要リマス積リテゴザイマスガ、是ハマア大シタコトハ無カラウト存ジマシテ、唯今ノ二
人ト云フ見當算用ヲ致シマシテ、是カラ井ノ金額ガゴザイマシタナラバ、此法律ヲ實施
スルコトガ出來ヤウト云フ見込アリマス、ソレダケ御答イタシマス

○三宅秀君 チョット先刻ノ政府委員ノ説明ニ就キマシテ御尋ネシタイと思ヒマスガ、ソ
レハ神社佛閣ニ行ッテ居リマス癩病ヤミト、ソレカラ上州ノ草津ナドへ療治ニ行ッテ居
リマス癩病ヤミト、癩病ヤミニ二種類ゴザイマスヤウデスガ、其神社佛閣ニ行ッテ居ル
ハ、詰リ食ヘナイ爲ニ人ノ救ヲ求メル方ノ趣意デ、袖乞フスル爲ニ神社佛閣ニ集マッテ
居ルノデアルカ、慈善者ヲ待ツ爲ニ神社佛閣ノ門前ニ市ヲ爲シテ居ルノデアルカ、或ハ其
傍ラ神佛ニ祈念シテ、サウシテ自分ノ病ヲ癒シタイ、癒スト云フ方ノ目的デ行ッテ居ル
カ、必ズ此二ツアラウト思ヒマスガ、若シ救ヒヲ請ヒマセヌデ、人ノ助ケヲ請ヒマセヌデ、神
社佛閣へ信心詣リシテ居レバ此病ハ癒ルモノトシマスルト、自分ノ費用デ以テ旅籠屋
ニ泊ッテ、例ヘバ清正公ノ社ノ近所ノ旅籠屋ニ泊ッテ居ッテ、サウシテ自分デ當リ前ノ食
費ヲ拂ヒツ、毎日清正公ノ殿堂へ參詣スル、或ハ百度ヲ踏ムト云フヤウナコトヲヤッテ
居ル、若シサウ云フヤウナ者アリマシタナラバ、此法律ニ依ッテサウ云フ工合ニ費用ヲ持ッ
テ居ル、自分デ支辨ノ出來ル人間ハドチノ方ニ入レマスカ、之ヲ待ッテ一ツノ救養所ノ中
ヘ無理ニ連込シテ仕舞フ、神信心ハ無駄ナモノデアルカラ救養所ノ方ニ行ッテ仕舞ヘト云フ
ヤウナ工合ニヤリマスガ、サウシテ今日カラハ扶養義務者カラ其費用ヲ拂ハセルトニナリマ
スカ、若シソナ事ヲシマシタナラバ、一ツニ向ッテハ信仰ノ自由ヲ害セヤウナコトニナリマ
スカと思フ、今一ツハ旅籠屋ガ營業ヲ失ヒハシマセヌカ、サウ云フ御客ヲ無理ニ救養所ノ方
ニ持ッテ行ッテ、サウシテ費用ハ當人カラ拂ハセルトニシタラ、旅籠屋ノ營業ヲ妨ゲ一方
ニハ信仰ノ自由ト云フモノヲ妨ケルヤウナ次第ニナリハシマセヌカ、其邊ノ所ハドウ御考ヘ
デアリマスガ、丁度温泉場ノ例ガ著シイ例ダと思ヒマスガ、温泉場ノ方ハ幾分カ功能ノア
ル温泉ト云フコトヲ信シテ行ッテ居ルノデアリマスガ、信仰ト云フコトモ何分カ分子ハ
含ンデ居リマスレドモ、是ハ必ズ信仰バカリデハナイ、實際草津ノ湯ナドハ利クダラウト
私ドモモ信ジテ居ル位デアルカラ、利キマスガ、サウスルト其療養所ニ行ッテ居ルト、旅籠
屋ガ御得意ヲ失フヤウナ譯デアリマスカラシテ、温泉場ノ方ハドウ云フ工合ニ御扱ヒナ
リマスガ、又神社佛閣トテモサウデハゴザイマセヌカと思ヒマス、幾ラカ御賽錢ヲ持ッテ來
テ、サウシテ神佛ノ救助ヲ請フト云フコトニナルト、神社佛閣ノ收入モ違フ、其安泊リナ
リ何ナリ旅籠屋ヘ泊ッテ居ッテ者ガ療養所ニ行クコトニナレバ、旅籠屋ト神社佛閣ト兩
方ガ收入ヲ減ジマスガ、其邊ハドウ云フ御扱ヒナリマスガ、細カイ扱ヒヲチョット伺ヒタ
イ

○政府委員(吉原三郎君) 御答イタシマスガ、確ニ此神社佛閣ナドへ參ッテ居ル所
ノ癩病患者ト云フモノハ御説ノ如ク一種アラウト思フ、併シ世俗デハ寧ろ癩病ガ出來ル
ト金ガ出來ルト云フ位デ、貧困者バカリデハ無イヤウニ思フ、併シ此病氣ガ出マスルト大
抵其土地ニ居ルコトヲ名譽ノ上カラ嫌ヒマシテ、乞食同様ニナッテ、出ル時ニハ無論、金

ヲ持ッテ參リマセウガ、音信不通デ乞食同様ニナッテ、人ノ合力デ生活ヲシテ居ルト云フ
者ガ多イ、段々サウ云フ者ノ本籍ガ明ニナッテ、資力ガアレバ無論、此法律ニ據ッテ費用
ト云フモノハ扶養義務者ニ要求スル譯ニナリマス、ソコデ一面ニ於テハ信仰ノ自由ヲ害
シ、一面ニ於テハ神社佛閣若クハ旅宿ナドノ營業ヲ害スルヤウニナラヌカト云フ御尋ネデア
リマスガ、信仰ノ自由ヲ成ルホト害スルト言ヘバ害スルノデアリマスガ、清正公ナラ清正公
ヲ信仰スルコトヲ止メルノデハ無クシテ、唯ツコノ清正公ノアル場所ニ集合スルコトヲ止メ
ルノデアリマスガ、別段信仰ノ自由ヲ害スルト云フコトニハナラヌヤウニ考ヘマスルノデア
リマス、縱シ又假ニ多少、清正公ニ信心ヲ致スニモ、遠方ニアラズシテ其場所ニ就イテ
拜メバ利クト云フ、斯ウ云フ迷信ヲ持ッテ居ルガ爲ニ、多少ノヲ害スルト致シマシテモ、
是ハドウモ公益ノ爲ニ已ムヲ得ナイと思ヒマス、又宿屋或ハ温泉場、若クハ御賽錢等ニ
影響スルト云フコトハ、是ハ無論アリマセウト思ヒマス、是ハアッテモ公益ノ爲ニ斯ウスル
コトガ必要デアルト云フ以上ハドウモソレ等ノ利益ヲ害シテモ誠ニ已ムヲ得ナイコトデア
ウト思ヒマス

○男爵眞田幸世君 私ハ素人デ能ク分ラヌノデスガ、癩病ト云フモノハ感染或ハ汚染
シテカラ潜伏期ト云フモノハドノ位ノ間デスカ

○説明員(野田忠廣君) 是ハ發病イタシマシテカラノ經過モ長クアリマシテ、慢性ノ
傳染病デアリマスルダケ、感染シテカラ發病ニ至リマスル期間モ非常ニ長イノデス、今日
マデ專門學者ノ調べタ所ニ依リマスルト、三年乃至五年デ、先刻御參考ニ御同シ致シ
マシタ獨逸ノ豫防上ノ取扱ニモ五年ヲ最長ノ潜伏期ト看做シテアリマス、序デニ私ハチ
ョット一ツ御斷リヲ申上ゲテ置キタイノハ、「獨逸帝國衛生院癩病豫防指針」ト云フ中
ノ四枚目ノ十條ノ二項ノ一行目ノ所ニ「九年ヨリ長カラサル」トアリマスルノハ是ハ「五
年」ノ誤デアリマス「最後ノ感染機會ヨリ起算シ五年ヨリ長カラサル」トナレバ、是ガ
丁度御質問ニ相當シテ居ルモノデ、五年ヲ最長ノ潜伏期ト看做シテ、若シ感染シタト
認メマストキハ五年間一定ノ監視ノ下ニ置キマスル規定ガ獨逸ニモアリマス位デアリマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 序デニ伺ヒマスガ、私モ素人デスカ、癩病ト云フモノ
ハ昔ハ遺傳病トシテアッテ、私モ今日マデサウ心得テ居タノデスガ、全ク傳染病ニ違ヒナ
イト云フコトハ、歐米ノ醫者ノ仲間デモ世論ト云フモノハ一致シタノデスカ

○説明員(野田忠廣君) 御答イタシマス、御察ノ如ク初メハ此病氣ヲ外國ニ於キマ
シテモ遺傳病ト看做シテ居リマシタノデス、今ヲ距ルコト二十七年間、西曆ノ千八百八
十年ト記憶シテ居リマスガ、ハンセン及ナイセルト云フ學者ガ癩病ノ微菌ヲ發見シテ其
後、專門家ノ間ニ此ハンセン並ニナイセルノ發見シタ微菌ハ癩病ノ原因デアルト云フコト
ヲ確メラレマシテ、爾來今日マデ殆ド二十七年間之ニ向ッテ反對説ヲ出ス學者ハゴザイ
マセヌ、即チ癩病菌、「レブラ パチルス」ト云フモノガ、此病氣ノ原因トシテ東西ノ學者ノ
間ニ於キマシテ、少シモ反對ハ無ク、醫學上ノ問題ハ決定サレテ居リマス、所ガ今日マデモ、
屢々一家族若クハ親族ノ間ニ傳播スルヤウナ感モゴザイマシテ、恰モ遺傳デアルカノ如キ
疑ヲ起シマスル事實ハ少クハゴザイマセヌ、是ハ矢張り此傳染説ヲ以テ十分ニ説明イタ
シマスルコトガ出來マス、即チ兩親若クハ兩親ノ中、何レカガ癩病デアルトカ或ハ兩親デ
ゴザイマセヌデモ、其家族ノ中ニ癩患者ガアルト致シマスルト、其一家ノ中ニ始終起臥飲

食ヲ共ニシテ居リマシテ、身體ト身體ト觸合ヒマスル機會が多クゴザイマス、或ハ狹キ室ニ於キマシテ患者が咳嗽スル、痰ヲスル、嘔ヲスルト云フヤウナ場合、極ク破格ナ場合デアリマスルガ、狹キ室内ハ空氣カラ傳染スル疑ガアリマス、數年間、長キ月日ノ間、起臥飲食ヲ致シテ居レバ、從ッテ傳染スル機會が極メテ多クゴザイマス、其爲ニ同ジ家族、同ジ一族ノ中ニ此病氣が起リマシテ遺傳アルカノ如キ感ヲ起シマス、ソレカラ第一ハ是ハ學問上ニ必シモ決定シタト云フ問題デアリマセヌガ、私ドモ信ズル所ニ依リマスルト、是ハ矢張り一般ノ傳染病ト同様ニ、病氣ハ遺傳イタシマセヌガ、本病ニ罹リ易キ素質ト云フモノヲ遺スモノデアアル、即チ素質ノアリマスルモノト然ラザルモノトヲ比較イタシマスルト、一方ハ感染シ易イ、一方ハ感染シニクイト云フヤウナ區別が恰モ肺結核ノソレニ於ケル如キ關係ガアリハシナイカト私ドモハ疑ッテ居リマス、詰リ自分等ノ信ズル所ニ依リマスルト、一ツノ原因ガアリマシテ、實際傳染病デアリマスケレドモ遺傳アルガ如キ感ヲ呈スル場合ガ屢アリマスルコトト考ヘマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 序デニ伺ヒマスガ、癩病ト云フモノハ種類ハ無イノデスカ、或ル種類ノ癩病ハ傳染病デアッテ、或ル種類ノモノハ傳染ナクテ多少遺傳性ノモノデアルト云フ……モウ一ツ序デニ伺ヒマスガ、「ベスト」ノヤウナ……、肺「ベスト」ノヤウナモノデ微菌ガ空中ニアッテ傳染スル恐レハアリハシナイカ、或ハ空中ニハ微菌ガ存シナイモノデアリマスカ

○説明員(野田忠廣君) 御答イタシマス、癩病ニ唯今御尋ネノ如ク傳染性、非傳染性ノ區別ハアリマセヌケレドモ、大體ノ症候ニ於キマシテ今日醫學上デハ一ツノ種類ガアッテ、一ツハ皮膚ニ變狀ヲ呈シマス、皮膚癩、或ハ一名結節癩ト申シマス、一ツハ神經系統ヲ侵シマスル神經癩、症狀ニ依リマシテ此二ツノ區別ヲ致シマスル、又此二ツノ合併症……合併シタモノモ多クゴザイマス、即チ結節癩若クハ皮膚癩ト申シマスルモノハ皮膚ニ此結節ト申シマシテ、カタマリノヤウナモノガ皮膚ノ肥厚シタ……厚クナリマシタ部分ガ生ジマス、其肥厚シマシタ部分ガ終ヒニハ爛レマシテ潰瘍ト云フモノニ陥リマシテ終ニコソコソ膿汁ガ出ル、多ク顔面ナドニ其變狀ガ參リマス、殆ド醫者ノ方デ術語ニ申シマス獅子面癩ト申シマシテ、獅子ノヤウナ顔面ニナルノガ結節癩ニ於キマスル症狀ノ變化デゴザイマス、ソレカラ神經癩ニ於キマシテハ先ヅ初メ顔面若クハ四肢ノ皮膚ニ暗褐色ノ斑點ガ出來マス、其斑點ノ場所ハ針デ突キマシテモ痛クナイ、知覺ノ麻痺ヲ起シ續イテ營養神經ガ侵サレ運動神經モ侵サレテ運動麻痺、營養モ衰ヘ、終ニソレガ腐ルト、斯ウニ云フコトニナリマス、其二ツノ症狀ノ集マリマシタモノハ癩ニ於キマシテハ餘リ少クゴザイマセヌ、ソレデ其變化モ主トシテ表面デ申シマス皮膚ニ現ハレマスルモノ、モウ一ツハ粘膜デハ鼻腔ノ粘膜、口腔ノ粘膜ハ同様ノ變化ヲ起スコトガアリマス、其場合ニ於キマシテ鼻腔ノ粘膜ニ出マスル鼻汁、口腔ノ粘膜ニ出マスル唾液ト云フヤウナモノニハ矢張り微菌ヲ含シテ居リマス、殊ニ今日マデノ調ニ依リマスル鼻腔ニハ最も多クノ微菌ヲ含ミマスル場合ガアリマス、デ一般ニ於キマシテハ其患者ノ排泄シマシタモノ、汚サレタモノニ觸レマスルカ、或ハ直接ニ患者ニ觸レト云フコトハ極メテ危險デアリマス、極ク破格ノ場合ニハ狹キ室内ニハ空氣ニ依ッテ傳染スルコトモ稀ニハアリマスガ、主トシテハ觸接性ノ傳染病デゴザイマス、ケレドモ極メテ破格ノ場合ニハ空氣ニ依ッテ傳染スルコトモアリ得ルノデアリマス

トモアリ得ルノデアリマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 序デニ伺ヒマスガ、斯ウニ云フ法案ガ出來テ、斯ウニ云フ患者ヲ收容スルコトニナリマシテモ、此癩病ト云フモノハ、私ハ素人デ存ジマセヌガ、血清法トカ其他ノ療治ノ方法ニ依ッテ根本的ニ一體療治ノ出來ルモノデアリマスカ、サモナイト療養所ト云フモノハ人間ノ畜殺場ニナルノデアリマス、實際斯ウニ云フ傳染病ヲ集メタ以上ハハイグレ如何ナル方法カデ之ヲ根本的ニ治療スル途ガアルドラウト思ヒマスガ、ソレハ如何デアリマスカ

○説明員(野田忠廣君) 御答イタシマス、今日マデ癩病ニ對シマシテ色ノ治療法モゴザイマシテ、専門家ノ行ウテ居リマス方法モゴザイマスガ、今日ノ學問ノ程度ニ於キマシテハ根本的ニ此病氣ヲ全治セシムル方法ハ遺憾ナガラ醫學上ゴザイマセヌ、唯、一時症狀ヲ輕快スルコト云フヤウナコトハ現在ノ療法ニ於キマシテ幾ラモゴザイマス、先刻三宅委員ノ御話ニナリマシタ結節、斑點ノ如キ、皮膚ニ出來マスル變狀ハ、一時輕快スルヤウナコトハ事實デアリマス、歐米諸國ニ於キマシテハ患者ヲ收容シテ一箇所ニ於テ治療其他ノコトハ研究中デゴザイマス、我國ニ於キマシテハ、傳染病研究所ニ於キマシテ目黒ノ慰癩院ニ癩病患者ガ常ニ四五十人集ッテ居リマス、其治療ナドニ携ハッテ居リマスル研究所ノ技師ナドガ目下此問題ニ就イテ致究中デゴザイマス、又其他大學ニ於ケル專門ノ學者モ亦此治療法其他ノコトニ就キマシテハ研究ヲシツ、ゴザイマスガ、畢竟此法案ニ據リマシテ患者ノ收容ガ全國ニ七箇所八箇所出來マシテ專門家ヲ以テ醫員ニ充テルト云フヤウナ施設ハ自然此癩病ノ根治法ナドノ發見ヲ促シマス所以デアラウト考ヘマス

○男爵眞田幸世君 少シ伺ヒマスガ、是ハ日本人ダケノ患者デアリマスガ、外國人が大分日本ノ氣候ガ宜イトカ、或ハ草津ノ溫泉ガ宜イトカ、療養ニ來ルヤウニ開イテ居リマス、サウ云フ者ナドハドウ云フ風……、此法律デハ別ニ收容スル譯ニハ行カナイ、法文ガナイヤウデアリマスガ……

○政府委員(窪田靜太郎君) 外國人ノ癩患者ノ參リマスノハ、海港檢疫ヲ「ベスト」其他ノ傳染病ニ付イテヤッテ居リマスノデ、其際ニ注意イタシマシテ發見ヲ致スコトニ致サウト思ヒマス、サウ致シマシタナラバ、ソレニ對シテハ上陸ヲ拒絕スル、船カラ上ガラセナイト云フコトニ致サウト思ッテ居リマス、其事ハ何レ勅令グラ井デ定メマス積リテ居リマス

○男爵眞田幸世君 尙ホ伺ヒマスガ、先キホド伺ヘバ潛伏期ガ二年或ハ五年ト云フノデスガ、感染シテ直グ現ハレテ此者ハ感染シテ居ルト云フコトガ直グ分ルモノデスカ、若シ分ラナイトスルナラバ、上陸シテ後ニ發生シタナラバ隨分困ラウト思ヒマスガ……

○政府委員(窪田靜太郎君) 固ヨリ此上陸シテカラ後ニ發見ヲスルト云フヤウナ場合ハ有リ得ルモノト思ッテ居リマス、デソレ等ノ者ニ付イテハ相當ナル豫防方法ヲ行ッテ適當ノ隔離ヲシテ仕舞ッテ置キマスルナラバ、ソレヲ一々外國ヘ送り還スト云フコトハ少シク酷ニ過ギヤウカト思ッテ居リマスノデ、唯今ノ見込デハソレマデニ思ッテ居リマセヌデスガ、併ナガラソレガ救護者モ無ク資力モ無クシテ浮浪徘徊スルヤウナ貧患者ニナリマシタナラバ、是ハ向フニ送り還スト云フ方ガ便宜デアルト云フコトヲ認ムレバ、サウ云フコトモ致スヤウナ都合規定スル積リデゴザイマス、矢張り今日ノ此行旅病人ナドニ付キマシテモ、

外國人ノ行旅病人ガアツタ場合ハドウト云フコトノ仕組モ付イテ居リマスレ、ソレ等ニ準ジテ處置イタス見込デ居リマス

○木村督太郎君 此經費ノコトニ付イテ尙ホ御尋ネシタイガ、先刻千二百圓ノモノヲ先ツ二千八百ト見タト云フコトアリマスガ、ソレニハ此癩患者概數表ノ第二欄ノ居所ヲ有スルモ療養ノ資力ナシト認ムル患者モ加ヘテ、サウ見積ラレタノデアリマセウカ、既ニ此第一欄ノ所デ見マシテモ一ハ二萬七千人ト見積リ、一ハ千二百圓ト云フ御調べゴザイマスレ、非常ニ懸隔ノアリマスモノデ、之ヲ兩様平均シテ見マシタ所ガ、殆ド二萬以上ノ人數ニナリマスガ、之ヲ二千八百ト見積ラレタモノガ、若シ事實二萬人モアツタナラバ非常ニ經費ノ豫想額ヨリ十倍ニモナリマスノデ、地方ノ負擔ニ於テモ非常ナ關係ヲ有スコトデアリ、又國庫ニ於キマシテモ隨分、大ナル負擔ヲシナケレバナラヌト云フコトニナリマスガ、此邊ハドウト云フモノデ跡ノ千二百圓ハ確カナモノデアルト云フノ御見込デアリマセウカ、チヨット見ルト、前ノ癩患者概數表ト云フモノガ明細ニ調べアルヤウニ思ヒマス、此中ニ先刻御述べノ二重ニナッテ居ルモノモ多少ハアリマセウカ、斯ノ如キ大差ト云フモノハ私ドモハ豫想シテモアルマイカト考ヘル、殆ド二千人ガ二萬人ダト十倍以上ノ懸隔ヲ生ジ、又此前ノ表ガ略々確カナモノト見ルト、二萬ドコロデハナ、二萬四萬、一欄二欄ヲ加ヘマスレト即チ四萬四千ニナリマスガ、四萬四千ノモノヲ今此所デ二千八百トシテ此見積リテ手ヲ着ケタラ非常ニ地方ノ負擔ガ劇増スルト云フ……マア國庫ハ假令コレガ十倍ナリマシテモ、負擔ニ堪ヘヌト云フコトハアリマスマイガ、地方ニ至ッテハ餘ホド之ガ爲ニ負擔ニ苦シムト云フヤウナコトデ、ヤリ掛デ見デ、是ハドウトモナラヌト云フヤウナコトガ有リハシマスマイカト云フ懸念ヲスルノデゴザイマスガ、其邊ノ見込ハドントナモノデゴザイマセウカ、モウ一應伺ヒタイ

○政府委員(窪田靜太郎君) 全國ノ患者總數ガ、先年內務省デ調べマシタノガ、二萬人トマア出デ居リマス、ソレカラ徴兵検査ノ結果ニ依ッテ癩病患者デアッテ不合格ニナッタト云フ者ノ數ガ健丁ノ千人ニ對シテ一・三三二ト云フ數ニナッテ居ル、之ヲ基礎トシテ假ニ此健丁ト同ジ程度ニ男モ女モ亦年齡ノ小サイ者モ年寄リモ同ジヤウナ割合ニアルモノト假定シマシタ所デ、五萬人餘リノ數ニ出ルデアリマス、ソレデアリマスカラ、先ツ全國ノ此癩患者ノ貧富上下ヲ通シタモノガ先ツ五萬人ト思ッテ宜カラウト云フ見込デ、先般モ本會ニ於キマシテモ其事ヲ御答ヲ致シタデアリマス、ソレ故ニ其中ニ就キマシテ神社佛閣ヲ浮浪徘徊スル者ガ三萬七千人モアラウト云フコトハ、ドウシタッデアリ得ナイ話ナンデ、ソレデ此先刻差上ゲマシタ二萬八千八百ノ調查ノ概數表ニ書イテゴザイマスル所ノ二萬七千ト出デ居ルノハ確ニ是ハ誤謬ノ數デアル、愛媛縣ノ如キハ既ニ二萬六千人、靜岡縣ガ三千人ト云フノハ確ニ是ハ同一人ヲ多クノ警察署、若クハ多クノ巡查數ハタニ相違ナイト云フコトハ明カデアル、デ此一欄ハ右様ナ次第デモゴザイマスカラシテ、是ハ實ハ御參考ニハナラナイノデゴザイマスガ、他ノ部分ノ部落ノコトナリ、殊ニ裏ノ方ニ其部落デ仕事ヲドウ云フコトヲシテ居ルカト云フコトモゴザイマスカラ、差上ゲマシタノデゴザイマスガ、ソレデ斯様ナル一重三重ニナリマシタ調ガ出タノデゴザイマスカラ、更ニ調査ヲ命ジマシテ、其邊ノコトモ能ク申シテ調査ヲ致サセマシタノガ、即チ先刻申上ゲマシタ全國ヲ通ジテ一定ノ居所ノ無イ患者ガ千二百人ト出デ居ルデアリマス、ソレデ此千二百

人ト出デ居リマスケレドモ、居所ハアルト云フ部分ニ這入ッテ居ル者デモ、極メテ貧困デ、居所ト號セラレナイヤウナモノデ、公費ヲ救護ヲ與ヘナケレバナラヌト云フヤウナ者ガアラウト考ヘラレマスカラ、約二千人ト見積ラレタ大丈夫ト思ッテ居ル次第デアリマス、デゴザイマスカラ、是ハ何ワト云フヤウナ數ニナッテ、非常ナル負擔ヲ致スト云フガ如キ、左様ナ心配ハ無イ見込デゴザイマス

○三宅秀君 私ノハ質問デハゴザイマセヌ、或ハ蛇足カモ知レマセヌケレドモ、先刻政府委員カラ委員長ノ御尋ネニ對シテ餘リ細カイ專門的ノ説明ガ出マシタカラ、少シ私ハ政府委員ニ代リマシテ委員長ノ御尋ネニ對シテ數行イタシテ置キタイト存ジマス、ソレハ癩病ガ傳染病デアルカ傳染病デナイカト云フコトハ政府委員ノ答ノ通りニ歐羅巴デモ同ジ考デ居リマシタノガ、癩病菌ノ發見以來、確ニ傳染病デアルト云フコトガ分リマシタ、ソレ故ニ素人間デハ近ゴロ癩病ガ傳染病ニ變タカノ如クニ考ヘラル、人ナドガゴザイマスケレドモ、恐ラク傳染ト云フモノハ昔カラ變ラナイノデアリマス、唯昔ハ醫學ノ進歩ガソコマデ進ンデ居リマセナシタカラ、癩病類似ノ者ヲ見テ、ドレモ是モ癩病ト見テ居リマシタ、其癩病ト認メタ者ノ中ニハ、ウツル者モアリ、又ウツラヌ者モアル、即チ微菌ヲ含ンデ居ルモノアリ、含ンデ居ラヌモノモアリ、神經癩デ皮膚ノ色ガ變テ來ル、ソレハ癩病ニアラズシテ色ノ變ル者モ幾ラモアリマスカラシテ、本當ノ癩デアルカ無イカラ見究メズシテ、唯外形カラ癩ト云フ名ヲ下シタノデアルカラシテ、サウ云フ者ハ決シテ身體ニハウツラヌノデ、顔ニニボツノガ出來テ、獅子ノ顔ノヤウニナル者モ無イトハ限ラヌ、他ノ病デ皮膚ノ色ガ變ル者モアリマスカラ、外見ガ似テ居ルト云フコトデ、無差別ニ癩病ト見テハイカヌ、癩病ニモウツルノト、ウツラヌノガアリマス、ソレハ今日始ッタノデナク、昔カラアルノデアリマス、其中ウツルベキ方ノ癩病ノコトヲ政府委員カラ説明サレタノハ全ク誤リノ起リデアリマス、根原ハソコデアリマスカラ、チヨット代ッテ説明ヲシテ置キマス、今一ツ申上ゲタイノハ、此癩病ハウツル病デ有ルカ無イカト云フコトニ向ッテハ、近ゴロ素人方ガ御氣ヲ御揉ミニナッテ、最モ確實デアルト云フ信仰カラシテ……英吉利ノ「エンサイクロペヂヤ」ト云フモノヲ披イテ見ルト……「エンサイクロペヂヤ」ロベヂヤブリタニカ」中ノ癩病ノ所ヲ引イテ見ルト、ウツル病デ無イト云フコトニ書イテアル、即チ古イ方ノ學說デ書イテアル、「エンサイクロペヂヤ」ハ昔デアッテ、近來ハ醫學ノ進歩シマシタコトガ附録ニ致シテ出シテゴザイマス其附録ノ方ヲ見ルトハンセンノ發明以來、確ニ傳染病ト書イテアリマスカラ、本篇デケラ見ルト、往々素人方ガ間違フ生ジマスカラ、誠ニ蛇足デアリマスガ、ソレデケラ申上ゲテ置キマス

○男爵高木兼寛君 先キニ信仰ヲ妨ケルト云フ御話ガアリマシタガ、勿論一定ノ場所ニ收容イタセバ、清正公ナリ、又金刀比羅神社ナドニ直接ニ參ッテ禮拜スルト云フヤウナコトハ出來ナクナル、ソレニ付イテハ考フベキ點ガ餘程アラウト思ヒマス、元來此病人ハ政府委員ノ答辯ノ通りニコ、ニ收容スレバ癩シヤレル、癩ルト云フ見込ガ有ルト云フデケデナク收容スルノデアルカラ、這入ッテ以上ハ終身ニコ、デ生活ヲシテ居ル者ト見ナケレバナラヌ、ソレハ地ヲ變ヘテ自ラ此病ニ罹リニコ、ニ收容サレタ者ト考ヘテ見ルト、實ニ非常ナ苦痛アラウト思フ、依ッテ何カ精神ヲ慰スル方法ト云フモノガ無ケレバ、唯單ニ退屈ヲ招カシムル虞ガアラウト思ヒマス、ソコデ患者ニ兎モ角モ癩ルモノト信セシメ、醫者ノ藥ハ勿論、他ノ信心ニ依ッテ癩ルト云フ念ヲ懷カシムルト云フコトハ取扱上必要デハ無イカ

ト自分ハサウ考ヘテ居リマスガ、ソレデ當事者ニ於キマシテハ收容シタル將來ニ於テハ或ハサウ云フ信心ヲスルヤウナ設備ヲシテ置イテ、一方ニ於テハ精神ヲ治療シ、一方ニ於テハ直接ニ病ヲ治療スル方法ヲ御設ケニナル御考デアリマスガ、又一旦收容シタル以上ハ精神ノコトハ構ハナイ、彼等ニ放任シテ置ク、清正公ヲ信ズルナラバ信ズルダラウ、金刀比羅ヲ信ズルナラバ信ズルダラウ、ソレハ勝手ダラウト云フ御見込デアリマスガ、尙ホ其邊ノ御研究ハアリマセヌカ、又サウ云フ御方針ハアリマセヌカ、伺ッテ置キマス

○政府委員(吉原三郎君) 唯今御尋ネヤウナコトハ目下ノ所デハ別段考ヘテ居リマセヌ、併ナガラ多數ノ患者ヲ集メテ自然信仰ニ依ッテ精神ヲ慰ムト云フヤウナコトガ現ハレテ來マシタナラバ、其際ニハサウ云フ設備ヲ設ケルカモ知レマセヌガ、唯今ノ所デハ別段サウ云フ點マデ考ヘテ居リマセヌ

○男爵高木兼寛君 序デスカラ、ソレニ付イテ申上ゲテ置キタイ、是ハ私ハ必要デアラウト思ヒマス、兎ニ角、人ト云フモノハ安心ガ出來ズシテ一定ノ場所ニ居ルト云フコトハ不可能ト申シテ宜イ位デアリマスガ、癩ルベキ者モ癩リニク、ナル、又治療上成績ヲ舉ゲル上ニ於テモ精神ノ不安ガ妨害ヲ爲スモノト、醫者ノ方デモ認メテ居リマス、單リ癩病ハ癩ヲヌモノデアラカラ、假令精神ヲ如何ニシテモ癩ルコトガ出來ヌト云フコトガアリマスケレドモ、全體ノ上カラ見タ所デ病者ノ病ヲ癩スト云フコトヨリハ精神ヲ慰ムルト云フコトガ最モ大切ナ部分トシテアル、即チ安心サシテ置クコトガ必要ト認メテ居リマスガ、殊ニ斯ノ如キ境遇ニ陷タ人ニ對シテハ努メテ彼ノ精神ヲ慰ムルト云フ方法ヲ立テ、置クト云フコトガ必要デアリマスガ、唯希望ノミヲ述ベテ置キマス、次イテ御尋ネシタイノハハンセンノ病菌發見以來、此病ハ傳染スルモノト云フコトヲ世間モ段々信ズルヤウニナツタ今日デアリマスガ、癩患者ノ小兒ガ學校ニ登ルニ付イテ彼等ハ紛擾ヲ來スヤウナ場合ハ一向ナイノデアリマセウカ、例ヘバ或ル學童ガ癩病家ノ子供デアル、所ガ是ガ登校シテ見ルト、他ノ學童ガ共ニ教室ニ於テ學ブト云フコトヲ忌ムトカ、イヤガルトカ云フ實例ハトントアリマセヌカ、又此學童ニ對シテハ何等カノ取締ヲシタヤウナ府縣デモゴザイマセウカ、其邊ヲ伺ヒマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 或ハ文部省ノ規則ハサウ云フヤウナ場合ヲ豫想シテ登校ヲ差止メルト云フヤウナコトモ出來ルヤウニ規定シテゴザイマスガ、併ナガラ今マデサウ云フ實例ハ、御尋ネノ如キ患者ノ子供ガ出來テ、他ガ忌ンデ困タト云フ實例ハ無イ様子デゴザイマス、地方デモ今日ハ別ニサウ云フ實例モ無シスルカラ、餘リソレニ付イテ別段、癩ノ爲ニ施設スルコトモ無イト承知イタシテ居リマス

○男爵高木兼寛君 序デニ承リタイノハ、此費用ノコトデス、兎ニ角、唯今承ツタ所ニ依リマスルト、先ツ七箇所ノ收容所ニ對シテ、二十一萬イクラノ此六分ノ一ヲ國庫カラ補助スル、其金額ハ二萬五千圓、合セテ二十四萬五千ニナリマス、此金額ヲ先ツ七箇所ニ分配シテ費用ニ充テルト云フ案ノヤウデアリマスガ、之ヲ先ツ七箇所ニ分割シテ使用スルコト致シタ曉ニハ其費用ヲドウ云フヤウニ御支辨ナサル豫定ニナツテ居リマスルカ、其豫算書モアリマセウト思ヒマスガ、ソレヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 是ハ斯フ云フ風ニスル積リデアリマス、七箇所ト云フコトデゴザイマスガ、先ツ六、七縣グラ非共同シテ、サウシテ聯合シテ一ツノ場所ヲ設ケテ、

サウシテ其費用ヲ分擔スルト云フヤウニシマスル積リデ、ソレデ其一箇所ガ先刻申上ゲマシタ如ク、先ツ二百人グラ非這入ルモノナラバ宜カラウト云フノデ、其三百人一箇所ニ容レルモノトシテ、サウシテ見積リマススト云フト此營繕ノ方ノ費用ガ凡ソ敷地ヲ五千坪トシテ一坪一圓グラ非ノ所ヲ取ツデ、サウシテ建物モ先ツ儉約ヲ致シテ一坪二十圓グラ非ノ物ヲ建テ、ヤルト致シマシテ二萬八千圓ホド掛リマス、ソレニ此備品ナドガ掛リマスガ、サウ云フモノヲ加ヘマシテ約三萬圓グラ非ニ一箇所ナリマス、ソレガ詰リ新築ノ方ニナリマス、國庫ガ之ヲ補助スルノハ矢張り傳染病豫防費ノ中カラ出シテ、サウシテ各府縣ガ分擔シタ其分擔シタモノニ對シテ各府縣ニ分ケテ補助シテ行クト云フ積リナノデ、ソレ故ニ例ヘバ斯ウ云フヤウナ家ヲ建テルト云フノデ、ドウ云フ設計ニスルトカ何トカ云フコトハ何レ本省カラ色々注意ヲ與ヘマスガ、先ツ聯合スベキ府縣ノ當事者ガ集マデ相談シテ、ドノ位ノモノニシヤウト云フコトデ、費用ノ分擔法マデ相談サセ、其相談ノ付カヌ所ヲ何トカ決メテ行ク、其病院ヲ管理シテ行クトハ其病院ノ所在地ノ府縣所轄シテ行キ、重立タコトノ相談ハ關係府縣ノ者ガ相談スル、タマニハ、ソレガ爲ニ主任者ガ集マデ相談シタケレバナラヌコトモ起ラウト思ヒマス、左様ナ都合ニ致シマス積リデ、國費ノ方ノ豫算トシテハ詰リ傳染病豫防費補助ト云フモノガ今日モゴザイマス、此方カラ出シマス積リニナツテ居リマス、ソレデ御答ニナリマスガ、若シ足りマセヌケレバ……

○男爵高木兼寛君 唯今ノ御答辯ノ所デ承知イタシタ點ハ、全ク創立ニ關係スル費用ノヤウデアリマスガ、果シテ先ツ創立費ガ右御答辯ノ通りナモノデアルトスレバ、設立後、經費ヲ要スルノデアリマス、ソコデ設立後三百人ヲ收容シタル曉ニハ醫員ヲ幾ラ置クトカ、又之ヲ看護スル者モ幾ラヲ要スルトカ云フコトニ付イテハ、何モ御考ハ無クシテ關係府縣ノ設立者ノ意見ニ任セテ置クト云フ御考デアルノデアリマスガ、先刻ノ御話ノ中ニ、斯様ナ物ヲ建テレバ茲ニ從事スル醫師ガ特ニ研究シテ或ハ此病ヲ癩スヤウナ方法デモ發見スル助ケニナルデアラウト云フヤウナ御話ガゴザイマシタカラ、ソレヲ伺フノデゴザイマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 唯今、此維持シテ參ル方ノコトヲ申上ゲルノヲ忘レマシタガ、先ツコチラテ見込ミマシテ居リマス所デハ、凡ソ此三百人收容イタシマス所ノ一箇年ノ經費ガ矢張り是亦二萬圓バカリ掛リマス見込、其中ニハ院長トシテ醫師ノ月俸ガ先ツ約百圓グラ非其人ヲ雇ヒ、ソレカラ其他醫者、藥局書記ト云フヤウナ風ナ者ヲ雇ヒマシテ、サウ云フ俸給ガ一箇所デ三千圓グラ非デ宜カラウト思ッテ居リマス、ソレカラ患者ノ費用ガ凡ソ一日ノ賄費用ガ平均十五錢グラ非デ宜カラウト、其他藥ノ代モ一日平均シテ二百人ノ人總テ一日ニ三錢グラ非モ要ル、一年通シテ……其クラ非ニマア見積リマシテ、多少試驗スル費用モ見積ルトカ云フ風ニ致シテ、ソレヲ加ヘテ三萬圓バカリ要ル見込デアリマス、是ハ詰リ先ツ大抵地方ニ相談イタサセマスケレドモ、併ナガラ向フニ任カセテ放任シテ少シモ導カナイ積リデハナイノデ、斯ウ云フ位ノ所デアアヤラシテ行クトニスル積リデアルノデ……

○男爵高木兼寛君 其費用ニ對シテハ國庫ノ補助スル部分ハ少シモ無イノデゴザイマスガ、ソレヲチヨット伺ッテ置キタイ、且又三萬圓トナリマスト算フ致セバ分カルノデアリマスガサウスト一人ニ就キ一日ナリ又ハ一箇月ノ費用ガ幾ラ掛カルヤウナ割合ニナリマス

カ
○政府委員(窪田靜太郎君) 三百人アアリマスカラ、マア通ジテ見マスト一年百圓、ソレデハ之對シテハ詰リ大體國庫カラ、六分ノ一ヲ補助シマス、此中此原籍不明者モ均シク患者トシテ計算シテアリマスガ、此中ニ原籍不明ノ者ト原籍ノ分テ居ル者ガアリマスカラ、原籍ノ不明ノ者ニ付イテハ賄ノ費用トカ藥品ノ費用デアルトカハ二分ノ一ヲ補助スル積リデゴザイマスカラ、三萬圓ノ單純ナ六分ノ一ニナリマセヌ、精密ニ申シマストサウ云フ都合ニナリマス、ソレカラ此收容イタシマス者ガ何レモ其養付イテ仕舞ウテ少シモ動カナイト云フ者デハ無イ、先ヅ今日マデノ癩患者ノ有様ヲ見マシテモサウ云フ者デ無イノデアリマス、働キノ出來ル者ニハ矢張り病室ノ掃除ヤ庭廻リノ掃除ナドヲヤラセテ居リマス、サウ云フコトモサセテ宜カラウト思ヒマス、ソレカラ彼等自身ノ食料ニ致シマス野菜物ナドヲ今日モ作ッテ居リマスガ、是等モヤラセテ宜カラウト、多少サウ云フモノカラ收入モ上ガリマスケレドモ、是ハ大シタモノデゴザイマセヌカラ、ソレ等ヲ見ナイデ三萬圓、コレニ掛ルモノト見テ居リマス

○男爵高木兼寛君 敷地ヲ五千坪ト豫定シテ居ルト云フ御話デアリマスガ、其中デ三百名ヲ收容スル建物ニ費ヤスト云フコトニ致シマス、殘地ハ誠ニ庭廻リヲ除ケバ僅カナモノニナルヤウニ思ハレル、ケレドモ今御話ノヤウニナレバ其殘地ヲ某園地トスルトカ云フヤウナコトニシテ、野菜類デモ作ラセヤウカト云フコトニ立至ルヤウニ思ヒマスガ、ソレニ付イテハ果シテサウ云フ御見込デアアルデアリマスガ、又三百人アルトスルト多少ノ勞働ニ堪フル者ハ多數デアラウカト思フ、其多數ノ仕事場トシテハ誠ニ少數ノ區域ニナッテ仕舞ヒハ致サヌカトスフマア思ヒマス、ソレカラモウ一ツハ收入ト云フ御話ガアリマシタケレドモ、癩患者ノ持ヘタ品物ハ買手が無カラウト思ヒマスカラ、是ヨリ這入ルデアラウト云フヤウナ收入ハ當デニテハ置カヌト云フ御話デアリマシタケレドモ、他ニ多少ノ收入ガアラウト云フコトハ、モウ抑々間違テハ居ルマイカト思ヒマスカラ、チヨット序ナガラ申スノデアリマスガ、ソレデハ是等ノ人ハ多數勞動ニ堪ヘルト致シマスレバ畑ヲ作ラセ、又其外何カ彼等ノ日常費ヤス爲ニ必要ナルモノヲ作製スルト云フヤウナ方ニ付イテ何カ御考ヘガアリマセウカ、伺ッテ見タイト思ヒマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 先ヅ其收入ト申シマシタノハ語弊ガゴザイマシタガ、詰リ賄ノ費用ガ十五錢ト見テ居リマス、野菜物ヤナンドノ要ル、買ヘバ價ノ出ルモノガ出ナイデ濟ムトカ、或ハ人足ヤ小使ナドノ金ヲ出シテ置カナレバナラヌノガ少ナクテ濟ムトカ云フヤウナコトガアリマスカラ、先ヅ經濟上、餘裕ガ付クデアラウト云フコトニ申上ゲタニ過ギナイ、金デソレヲ這入ッテ來ルマデノコトニハ無論思ッテ居リマセヌ、ソレカラ此敷地ノ坪數モモマア概要デゴザイマスガ、成ルベク方針ト致シマシテハ寧ろ家ノ方ハ粗末デモ矢張り寄宿舎ノモノデナクシテ、小サイ一戸一戸ニ分ッタヤウナ形ノモノヲ成ルベク廉クテ造ラシテ、サウシテ敷地ノ方ハ成ルベク廣ク取ッテ、ソレデ畑ヲ作ルトカ、一方デハ別ナ目的ノ二供シタイト思ッテ居リマス、地面ノ廉ク買ヘマス所デ成ルベク廣ク取ルコトヲヤラシタイ積リデアリマス、先刻申シマシタノハ大凡此位デ法律ノ施行シテ行クダケノコトハ出來ヤウト云フ概要ヲ申上ゲタニ過ギナイノデゴザイマス

○男爵高木兼寛君 御見込ハ略々分リマシタガ、今御話ノヤウニ、マア或ル敷地内ヘ

幾棟モ建デ、其園ヲ耕作シテ云フ御話デアリマスガ、其コトハ甚ダ困難デアラウカト考ヘルノデアリマス、家ヲ幾ツニモシテ少數ナ者ヲ分居サシテ置クト云フコトハ、是ハモウ申シ分モ無イ、實際行ハレ易イコトデアリマスケレドモ、次ノ周圍ニ物ヲ作ルト云フコトヲ第一ニ考ヘテ見ルト、肥料ガ三百人分出ルト見ナケレハナリマセヌ、即チ大小便ヲ三百人分コ、ニ漏ラス、是ガ農作即チ、野菜等ヲ作ル肥料ニナッテ來ルデアリマスカラ、其肥料ヲ家ノ周圍ニ振撒イテ、サウシテヤルト云フコトハ、ナカノ、困難デアリマス、現在今日ノ所デモ是ハ將來開ケル所デカラト云ッテ地方ノ地面ヲ御求メニナリマシテ家ヲ御拵ヘニナルト、周圍ニ盛ニ大小便ヲ撒クノニハ閉口ナサルト云フコトデアリマス、右ノ病人ヲ集メテ周圍ニ撒イテ作事サセルコトハ困難デアリマスカラ、先ヅ家ノ周圍ハ漸ク花デモ植エテ花壇ノモノヨリ外、私ノ考ヘデハスルコトガ出來マイト思フカラ、ソレデ敷地ハ即チ收容所ノ敷地トシテ他ノ地面ヲ擇ンデ作事サセル場所ヲ拵ヘル方針ヲ御採リニナッテ置ク方ガ將來ノ爲デアラウ、ソレナラバ實際何デモサセルコトガ出來マスケレドモ、今御話ノヤウデハ行ッテ見テ青ミト野菜類ガ出來テ居ルトキニハ宜イケレドモ、之ヲ肥料ヲヤッタリスルトキニハ實際甚ダ都合デハナイカ、左モナイト癩病患者ノ肥料ノ捨場ニ困ル、是ハ矢張り癩病患者ガ使用スル、自分タチノ食フノニ充テルガ宜カラウト、脇ヘ出スコトニナルト誰モ貴ヒ手ガ無イコトニナッテ、ソレヲ捨テル費用ガ又生ジテ來ルデアラウト思ヒマス

○木村善太郎君 此病氣ハ凡デ隱匿スルコトガ普通デアリマシテ、人情ノ然ラシムル所デアリマス、然ルニ先ヅ此病氣ノ爲ニ醫師ノ診斷ヲ受クルト云フ者ハ稀デアラウト思ヒマス、ソレヲ併シ此法律ヲ施行スル以上ハ其邊ノ取締ヲ餘ホド嚴重ニシナケレバ此法律ノ效能ト云フモノガ失ッテ仕舞フ、然ルニ此第九條ノ醫師ヲシテ其患者ノ檢診ヲスルコトニナリマシテ、是デマア取締ヲシヤウト云フ御見込ト考ヘマスガ、併シ其第九條ニハ「行政官廳ニ於テ必要ト認メルトキハ」トアリマス、若シ行政官廳デ必要ト認メハ捨テ、置クト云フコトニモ取レル、此邊ノ法案ヲ組織セラレタ御意見ハドウ云フモノデアリマスルカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 是ハ段々ニ此法律ヲ實施イタシマシテ年モ經チ實地ニ慣レテ參ル、又一般衛生ノ思想ガ段々進ンデ行クニ從ッテハ、各戸デ療養ヲシテ居ルト云フヤウナ癩患者ニ對シテ十分ナル取締モ出來、豫防モ周到ニ出來マスル見込デゴザイマスルガ、併ナガラ從來、今日マデ何等之ニ手ヲ著ケタモノモゴザイマセズ、尙ホ此病氣ヲ遺傳病トシテエライ耻ノヤウニ考ヘテ居ル今日ニ實施スルニ當リマシテハ、餘リニ九條ノ如キコトモ、之ヲ嚴格ニ行政官廳カラ醫者ヲ差向ケテ健康診斷ヲシテ回ッテ、患者ヲ引出シテソレヲ處置スルト云フコトハ、是亦嚴ニ過ギタハドウモ一利一害デアラウト思ヒマス、先ヅ初メニ於キマシテハ此浮浪徘徊イタス者、若クハ自宅トハ申セドモ甚ダ不潔ナル部落デ人戸密集ヲ致シテ居ルヤウナ所デ危險極マルト云フヤウナ部分ニ付キマシテハ、療養所ノ無イ者ハ檢診ノ上デ療養所ニ移スト云フコトニ致シマス積リデアリマスケレドモ、餘リニ嚴格ニ適用シテ、サウシテ普通ノ家ヲ治療シテ居ル者ヲ是デ求メテ行クト云フコトハ、餘ホド事情ヲ見テヤリマセヌト云フト、却ッテ大局ニ於テ目的ヲ達シ難イト云フヤウナコトモアラウカト思ッテ居リマスカラ、矢張り此「必要ト認メルトキハ」ト云フコトヲ適當ニ之ヲ應用イタシテ、漸次ニ豫防ノ效ヲ奏シタイト云フ見込デアリマス、本案ニ於キマ

シテハ主トシテ浮浪徘徊シテ居ル者デ病毒ヲ散蔓シ、風俗上ニモ甚ダ宜シカラヌト云フモノヲ救護イタシテ此目的ヲ達スルコト云フコトヲ第一ニ致シテ居リマス、其他ニ付キマシテハ及ブダケノ消毒豫防法ヲ各家デ……自宅行ハセルト云フヤウナコトニ致シテ、漸次ニ色々ナル豫防法ノ處置ヲ周到ニ致シテ行ク見込デ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) チョット今ノコトデ私モ伺ヒマスガ、此豫防法案ノ目的ハ先ヅ第一ニ浮浪徘徊者ヲ收容スルノガ目的……即チ貧患者ヲ目的トシテ居ルヤウニ考ヘマスガ、サウスルト相當ノ身分財產ノアル癩病患者モ隨分多クアルト思ヒマスガ、ソレヲハ傳染病者ノヤウニ矢張り自宅療治トヤウナコトヲ許ス、若シサウナリマスルト此自宅傳染病者ノ療治ヲスルト云フコトニ付イテハ矢張り勅令カ何カデ相當ノ豫防方法ヲ講ズルト云フコトニナリマスガ、ソレトモウ一ツハ万々一、貧者デアラスシテ此癩病患者ト行政官廳カラ認メタ場合ニハ是ハ貧者デナイ者ガ丁度御話ノヤウナ私立傳染病院ニ等シキ詰リ粗末ナル病院ニ、他ノ徘徊浮浪者ト同ジ室、若クハ同ジ病院ニ收容サレルノハ隨分迷惑デモアラウシ、又個人ノ自由ト云フコトモ甚ダ束縛スルコトニナリマスガ、サウ云フ場合ニハ特ニ傳染病者ガ病院ノ地域内ニ於テ自分テ家ヲ建テルトカ、自費デ以テ自分ガ其所ニ收容サレルダケノ設備ヲスルト云フコトヲ御許シニナル御見込デアリマスガ、ソコヲ一ツ御尋ネ致シマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 唯今御尋ネノ如キコトハ私ノ考デハ無論許ス積リデアリマス、相當ニ自宅ガアツテ致シテ居リマス者ニ對シテハ自宅テ詰リ第二條ノ如ク消毒其他豫防方法ヲ行ハセルコトニ致シマス、此豫防法ニ就キマシテハ勅令デモト云フ御尋ネデゴザイマスガ、ソレマデニハ及ブマイト思ヒマスルデ、省令若クハ訓令グラ井テ標準ヲ定メマシテ、サウシテ病毒ノ散蔓シナイダケノ處置ヲ自家デヤラセル、斯ウ云フ積リデアリマス、勿論其人ガ私テ立派ナル病院ニデモ這入ルトカ、或ハ其他ノ所ニ相當ノ隔離ノヤウナ場所ヲ建テ、住フト云フヤウナコトハ、無論喜ンデサウ云フ風ニシテ貫ヒタイト思フノデゴザイマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 當局者ノ御考デハ無論訓令モ出マセウガ、地方官ニモサウ云フ意味ノ訓令ガ無論出ルト承知シテ宜シウゴザイマスガ

○政府委員(窪田靜太郎君) 御尋ネノ通りデゴザイマス

○男爵石黒忠憲君 癩病患者ト診定ヲ致シマスルノハ必ズ「レブラパチルス」ヲ見テ、サウシテ癩病者ト診定スル譯ニナリマスガ

○政府委員(窪田靜太郎君) 餘ホド是ハ普通ノ傳染病ハ固ヨリデアリマスルケレドモ、此癩トナリマスルト殆ド此今日ノ所デ一生涯ノコトト考ヘナケレバナリマセヌノデゴザイマスガ、餘ホド慎重ニ致サナケレバナラヌト云フ見込デゴザイマス、九條ノ如キハ即チサウ云フ意味デア、云フ手續ヲ規定シテ譯デゴザイマスガ、今ノ細菌トノ關係等ニ付キマシテハ未ダ一定シテ居リマセヌガ、參考ニ此亞米利加政府デ比律賓デ行ッテ居リマス所ヲ見マスルト必ズ此細菌ガアル、而シテ症狀ヲ現ハシテ居ルト云フコトヲ條件ニ致シテ居リマスガ、今ソレヲノ所ヲ參酌シテ矢張り餘ホド慎重ニ致シタイト思ッテ居リマス

○男爵石黒忠憲君 症狀ヲ現ハシマシテ、サウシテ細菌ヲ檢出イタシタモノヲ癩病トスル、斯ウ考ヘテ宜シイデスカ、此規則デ豫防サレマスモノハ……

○政府委員(窪田靜太郎君) 先ヅ原則トシテソレデ行ケマスル積リデアリマスガ、此浮浪徘徊イタシテ公園ナドヲ曝露シテ居リマス者ニ付イテハ必ズ是ハ細菌ガ無クテモ、モウ症狀デ現ハレテ居ルト云フヤウナ者ニ付キマシテハ醫師ノ慎重ナル診斷ニ委シテ宜カラウト思ッデ居リマス、詰リ細菌ト云フコトヲ條件ニ致スト云フコトニ唯今決メテ仕舞ッテ御答ハ少シ致シ兼ネマスデゴザイマス

○男爵石黒忠憲君 モウ一ツ伺ヒマスガ、此法案ニ依リマシテ或ル地方ニ收容所ガ立チマスル曉ニハ、是マデ立テ、ゴザイマスル外國人……彼ノ御殿場ニ於ケル佛蘭西人ノ設立シタモノ、若クハ熊本ニ於ケル英吉利ノリデル夫人ガ設立シテ居リマス收容所ト云フモノハドウ御扱ヒニナリマスガ

○政府委員(窪田靜太郎君) ソレハ斯ウ云フ風ニナラウト思ッデ居リマス、此法律ニアリマスルヤウニ謂ハユル保護者デキ者……病者ニ救護者デキ者ト云フ甚シイ者ハ、矢張り此公ケノ方ニ這入ルヤウニナラウト思フ、固ヨリサウ云フ人モ私立ノ癩病院デ救ッテ置キタイト云フテ置キマスルモノハ、即チソレヲ其所カラ引出シテ公ケノ公費デ以テ收容ハシナイ、ナゼカト申シマスルト即チ此法律ノ見ル所デハ兎ニ角其人ハ慈善家ノ手ニ於テ救護ノ途ヲ有シテ居ル人デアル、固ヨリサウ云フ救護者ガアッテ居リマスルト云フコトニナリマスガ、サウナッテ居ル者ヲ無理ニ引出シテ公ケノ病院ノ方ニ移スト云フコトハ致シマセヌケレドモ、併ナガラ此公費ニ依ッテ行フベキ程ノ程度ニ至ラナクテモ、矢張り此療養ニ困ルト云フヤウナ風ノ者デ慈善病院ニ便ルト云フヤウナ部分ノ者ガ矢張り兎ニ角アルダラウト思ヒマスガ、サウ云フ部分ノ人ヲ詰リ私立ノ病院デハ重モ助ケテ行クト云フコトニナッテ參ルデアラウト思フ、ソレカラシテ場合ニ依リマスレバ、詰リ其病院等ノ意見ヲ聞キマシテ、サウシテ四條ノ二項ニ書イテアリマスノデゴザイマスガ、其私立ノ慈善病院デ同意デアリマスルナラバ寧ロ其所ヲ一ノ代用ノ收容所ニシタ方が宜カラウ、別ニ新キモノヲ立テルヨリハ、ソレヲ療養所ニシタ方が宜カラウト云フ見込ガ付キマスレバ、其私立ノ療養所ノ同意ヲ經マシテ、或ハソコニ多少ノ建増ヲスルトカト云フヤウナコトヲ致シテ、ソレト公ケノ患者ヲ入レルコトニ使フヤウニスルコトモ又出來マス見込デゴザイマス、唯今マデ法律モ發布ニナリマセヌカラ、ソレヲノ點ニマデ交渉ヲ致シタコトハゴザイマセヌガ、サウ云フ所モ考ヘテ見ヤウト思ッデ居リマス

○男爵石黒忠憲君 ソレニ付キマシテ此私立ノ收容所ハ、此法律ガ出來マスルト、地方官ハ此法律ニ依リマシテ、ソレヲ取締リマスルト云フコトハ必要デアラウト存ジマスガ、其邊ハ如何デス

○政府委員(窪田靜太郎君) 其私立ノ病院ノ取締ハ是ハ命令デ相當ニ致シマス積リデアリマス

○男爵石黒忠憲君 モウ一ツ伺ヒマス、ソレデ或ハ夫婦デ之ニ收容サレマス者モ此中ニゴザイマセウト存ジマス、若クバ姪婦デ之ニ收容サレマス者モゴザイマセウト存ジマスガ、ソレガ生産ヲ致シマシタ小兒ト云フモノハ、此傳染シ易イ中ヘ置キマシテ育テマスルト云フコトハ頗ル危險デゴザイマスガ、是ハ命令デ親ノ手許カラ引離シマシテ他ニ教育所ト云フヤウナ所デ育テラレルヤウニシナケレバナラヌト存ジマス、ソレハドウナリマス

○政府委員(窪田靜太郎君) 御尋ネノ通りニ取扱フ積リデ居リマス、唯一時差向キ

御尋ネノ場合ハ子供ナラ子供ガ生レタト云フヤウナ場合ニ於ケル處置ニ付キマシテハ、二條ノ三項ニ依ッテ一時ノ救護ヲスルト云フヤウナ場合ニナルト思フテ居リマス

○男爵眞田幸世君 チョット伺ヒマスガ、第三條ノ第三項デスガ「市町村長ヲシテ癩患者及其ノ同伴者又ハ同居者ヲ一時救護セシムルコトヲ得」トアル、此「一時救護セシムルコトヲ得」ト云フノデスカラ、其同伴者ハ患者ガ病院ニ收容サレタ場合ハ市町村長ガ之ヲ救護シテ置ク譯デスガ、ソレハ一時ノ事デ、アトハドウ云フコトニスルノデスカ、若シ此浮浪徘徊シテ居ル者ナラバ扶養義務者ガ無イトキニハ、ドウ云フコトニナリマスガ

○政府委員(窪田靜太郎君) 是ハ其患者自ラニ付イテノ一時ノ救護ノ場合ヲ申上ゲマスルト、浮浪徘徊シテ居ル者デアルト、ソレハ即チ三條ノ本文ニ依リマシテ收容所ヘ連レテ行カネレバナラヌ、其連レテ行ク間ニモ直グ之ヲ連レテ行クシテモ、暫時何所ヘカ置クトカ、食事ヲサセルトカ、泊メルトカ云フ必要ハゴザイマスノデアリマスカラ、サウ云フ場合ニハ市町村長ヲシテ一時ノ救護ヲサセル、市町村ノ仕事トシテ市町村長ニ一時其救護ヲサセテ置ク、ソレカラ愈々療養所ノ方ヘ連レテ行ク、療養所ヘ連レテ行クデカラハ、詰リ必要ガ無クナルマデハ其所デ救護ヲ加ヘマス、ソレカラ其者ノ同伴……患者ミツカラデナクシテ患者ニ同伴シテ居ル者、例ヘバ子供ナラ子供ヲ養育シテ居ルト云フ場合デ申シマスルト、差向キ其子供ヲ引離シテ親ケラ收容所ノ方ヘ送りマシテハ其子供ノ處置ニ困ルト云フコトガゴザイマス、ソレハ即チ之ニ依ッテ其行政官廳ノ命令ノ定ムル所ニ從ヒ同伴者ニ對シテ救護ヲ致スノデアリマス、ソレデアトニ宜イ工合ニ引取人ガ無イトキハ困ルデハナイカト云フ御尋ネハ至極御尤デゴザイマス、ソレハ詰リ成ルベク此養育院ノヤウナ所ヘ頼ミマス、或ハドウカ之ヲ育アル者ガ無イカト云フ慈善家ヲ捜シマスルトカ云フコトニ致シマシテ、出來ルデケノ方法ヲ盡シ、例ヘバ棄兒ガアッタ場合ニシマシテモ一般ノ貧民ノ仕方ノ無イ者ガアッタ場合ニ於ケルト同ジヤウナ取扱ヲ致スヨリ外ハゴザイマセヌ

○男爵眞田幸世君 尙ホ伺ヒマスガ、斯ウ云フコトガ、チラト耳ニ這入ッテ居ルノデスガ、市町村長ガ非常ニ救護ヲスル爲ニ手數ガガ、ル爲ニ宿送リト云フヤウナ事ヲヤッデ居ルト云フコトヲ耳ニシテ居リマス、サウ云フ場合ニ醫者ハ罰ガアリマスケレドモ市町村長ハドウスルト云フコトモ無イデスガ、ソレハ別ニ差支ナイデスカ

○政府委員(窪田靜太郎君) 左様ナコトハ市町村長ニハ將來ハ致サセヌ積リデアリマス、若シサウ云フコトヲ致セバ詰リ職務ニ背キマスル譯デアリマスカラ、之ニ對シテハ又其職務上ノ責任ヲ負ヒマス譯デアリマス、從來ハ斯ウ云フ種類ノ者ニ對シテ何所カニ結局收容シテ行クト云フ場所ガ無イモノデアリマシタカラ、ソコデ食ナドヲ致シテ參ル者ハ取締上、餘リ人目ニ付クヤウナ所ニ出テ居ルト追拂フト云フヤウナコトニ止マッテ何所ニモ遣リ場ガ無カッタ、ソレデアリマスカラ又出テ來ルト云フヤウナコト困リマシテ居ッタノデゴザイマスガ、斯ウ云フヤウナリマスレバ、結局收容スベキ療養所ヘ容レト云フ都合ニナリマスカラ、從來ノ如ク飯ノ上ノ蠅ヲ逐フヤウナコトハナクテモ宜イ譯ニナリマス

○男爵高木兼寛君 一時御休憩ヲ願ヒマス

○木村誓太郎君 是デ御決定ヲ願ヒタイ

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 若シ御議論デモアルヤウナラ休憩シマス、又質問ガアルナラ休憩イタシマスガ、質問モ無ク議論モ無イト云フナラ決定イタシマス

○三宅秀君 私ハ少シ希望ヲ述べタイノデアリマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) ソレナラ一時休憩シマス

午後一時開會

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 御揃ヒノヤウデゴザイマスカラ、午前ニ引續イデ開會イタシマス、若シ御質問ガゴザイマスレバ全部何所ノ條デモ御質問ナサルヤウニ致シマシテ、質問ダケハ早ク片付ケタイト思ヒマス

○木村誓太郎君 本案ハ可決ニナリマシタ以上ハ、附則ニ命令デ定メラレヤウニナッテ居リマスガ、大凡ノ見込ハ何時頃カラ御施行ニナリマスガ

○政府委員(窪田靜太郎君) 本案ガ發布ニナリマシタナラハ、直ニ府縣ノ組合セ聯合ノ區域ニ付キマシテ、成ルベク之ニ付キマシテハ地方ノ意見ヲ徵シマシテ之ヲ確定イタシタイ積リデゴザイマス、其上デ其設計ヲ協議サセ、費用ノ方ノ分擔法ノ協議モサセ、サウシテソレヲ又主務大臣ガ愈々決定スルト云フコトノ準備ヲ致サナケレバナリマセヌ、地方デハソレヲ又府縣會ニ掛ケナケレバナラヌト云フヤウナコトモゴザイマスノデ、遅クモソレ等ノコトヲ本年度一バイニ仕舞ヒマシテ來年度カラハ實施スルヤウナコトニ致シタイト思ヒマスガ、成ルベクハ手回シヲシマシテ、モウ少シ早く施行シタイト云フ積リデ居リマス

○木村誓太郎君 ソレデハ四十年年度ノ追加豫算トシテ御出シニナル御見込ハ無イノデアリマスガ

○政府委員(窪田靜太郎君) 追加豫算トシテハ出シマセヌ見込ニナッテ居リマス

○男爵石黒忠應君 サウ致シマスト曆年デ明治四十一年中ニハ實施ニナリマスナ

○政府委員(窪田靜太郎君) 無論 四十一年中ト云ヘバ來年一バイデゴザイマスカラ、來年ノ三月一バイ、遅クモ四月カラハ實施スルコトニ致シタイト思フテ居リマス

○男爵高木兼寛君 第二條ノ運用方法デアリマスガ、假ニ先ヅ收容シナイ患者デ私宅療治ヲシテ居ルモノトシタキニハ、實際ノ所ドノ邊マデ豫防方法ヲ行フコトガ出來ルト云フ御見込デアリマセウカ

○説明員(野田忠廣君) 私宅ニ置キマスル患者ニ對シマシテ豫防ニ關シマスル重モナル事柄ハ、何レ其ノ箇條ナドハ訓令サレコト考ヘテ居リマス、先ヅ第一ニ其患家ノ大小ニモ依リマセウ、デゴザイマスカラ成ルベク健康者ト隔離ノ方法ヲ取ラシムルコトガ第一ノ要義デアリマス、ソレカラモウ一ツハ患者ノ排泄物ニ汚染サレタ物、或ハ濃汁デ汚染サレタ物ヲ消毒ヲ直グニ行ハシメマス、又日常用井マス什器其他ノ物品ハ成ルベク健康者ト區別サセマス、其他外出デモ致シマス場合ニハ局部ヲ相當消毒イタシマシテ繻帶ヲ施ストカ、個々ノ患者ニ就キマシテ醫師ナリ或ハ警察官ナリ検査委員、當該吏員ガ其豫防ノ方法、消毒ノ方法ヲ始終イタシマスル豫定デアリマス

○男爵高木兼寛君 唯今ノ御答辯通りニシテ置クモノトシタ所デ、之ニ制裁ガ付イテ居リマスカラ、即チ十一條ニ「第二條ニ違反シタル者ハ二十圓以下ノ罰金ニ處ス」ト云フコトニナッテ見ルト、其豫防方法ヲ行フヤウニ命令シタ跡デ、能ク之ヲ行ッテ居ルカ居ラヌカト云フコトヲ始終監視シナクデハナラヌ、ト云フコトニナッテ來ルヤウデアリマスガ、其

監視方法ニ付イテハ矢張り巡査ナリ又ハ衛生官吏ナドト云フ者ヲ時々派遣スルコト云フ御考ヘデセウカ、是ガ東京トカ其他都會ナラバ左シタルコトモ無イケレドモ、地方ニ至ッテハ、ナカ／＼困難ナ事柄デアルト思フノデアリマスガ、其邊ニ付イテハドウ云フ御考ニナッテ居リマセウカ、伺ッテ置キタイ

○政府委員(窪田靜太郎君) 先刻モ大體ニ於キマシテ、チヨット申上ゲマシタヤウナ風ニ、今日此實施ノ際カラ直ニ之ヲ甚シク履行イタシマシテ、虎列刺、「ベスト」ノ如キ取扱アルコト云フコトハ、ドウモ色々道ニ違フヤウナ嫌ガアリマセウト思ヒマスノデ、先ヅ漸次ニ嚴ニ致シマス積リテ、餘リニ警察官ガ家宅ニセツ／＼ト參ッテ視察ヲ遂ゲルコト云フコトハ餘リ之ヲ履行スルコトハ如何デアラウト思フテ居リマス、餘ホド密接シテ如何ニモ危險デアルト云フ場合ニ於キマシテハ、成ルベク周到ニ視察ヲサセ、注意ヲ與ヘマス積リデアリマスガ、之ニ付キマシテハ將來ハ一層、醫師ト當局者トノ聯絡ヲ取りマシテ醫師カラシテ患者ニ能ク諭シ注意ヲ與ヘルコト云フコトヲ行ハセルヤウニシタイト云フ希望ヲ持ッテ居リマス、ソレデ本條ニ對シテ罰則モ設ケテゴザイマスケレドモ、此罰則ハヨク／＼ノ場合ニ對スル一ツノ利器トシテ存シテ置キマスデゴザイマスケレドモ、之ヲ濫用スルコト云フコトノ無イヤウニハ十分注意シタイト思フテ居リマス、先ヅ其邊ニ御承知ヲ願ヒマス

○男爵高木兼寛君 分リマシタ

○木村警太郎君 チヨット一ツ伺ヒマスガ、第四條ノ末文ニ「療養所ノ設置ヲ命スルコトヲ得」トアリマスガ、ズット前條カラ讀シテ來マスト、是非コレヲ設置セシメヌケレバナラヌヤウナコトニ見エラデスガ、「得」ト云フノハ、或ハ設置セヌデモ宜イ場合ノアルノヲ指シテ「得」ト云フ文字ヲ使ウタノデスカ、「得」トセラレタノハ、ドウ云フ意味カラ斯ウ云フコトニナリマシタカ、一應御説明ヲ……

○政府委員(窪田靜太郎君) 是ハ先ヅ是ダケノ權限ヲ内務大臣ガ有ッテ居リマスレバ、詰リ内務大臣カラ斯ウ云フ風ニ組合セラシメテヤダ宜カラウト云フコトノ注意ヲ與ヘマスレバ、府縣ノ方ノ相談ヲ進ンデ之ヲヤルト云フコトガ出來ル見込デゴザイマス、他ノ多クノ事柄ガマアサウ云フモノデゴザイマスカラ、ソレデ結局形式的ニ命令ヲ下シ設置ヲ命スルト云フコトマデニ參ルコトハ、必シモ必要ハ無イ、詰リ是ダケノ權限ヲ有ッテ居リマスレバ、若シムツカシケレバ詰リ設置ヲ命セラレル譯ニナリマスカラ、強制ヲシテサウナッテ行クト云フ都合ニナリマスルノデゴザイマスカラ、ソレ故ニ之ヲ必ズ命ズルノデアルト致シテ置ク必要ハ無カラウト思ヒマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) モウ別ニ御質問ガアリマセヌケレバ、本案全部ヲ問題ニ供シマスガ、之ニ付イテ若シ御修正説ガゴザイマスレバ、御提出ヲ請ヒマス、又全體ニ就イテ御意見ガゴザイマスレバ、ソレヲ伺ヒマセウ、サウシテアトハ逐條ト申シマセヌデモ三ツカ四ツニ分ケテ決議ヲシヤウト思ヒマス

○三宅秀君 私ノ希望ハ先刻ノ疑問ノ所デゴザイマスガ、此病ハ何所ニデモ神佛ノ罰ヲ蒙ッテ此病ニナッテ居ルノデアルト云フヤウナ迷信ガ大部分ヲ占メテ居リマスカラ、此病ヲ治療スル爲ニモ矢張り神佛ノ加護ヲ受ケナケレバナラヌト云フ考ヲ有ッテ居リマス、先刻高木委員ノ申サレルヤウナ安心スルコト云フ側モ勿論ゴザイマス、即チ神佛ヲ信ジテ安心ヲ求メルト云フコトモゴザイマスケレドモ、尙ソレヨリハ罪障消滅ノ爲ニ神佛ノアル所

ノ靈場へ行ッテ、サウシテ慎ムダケハ慎ンデ、サウシテ神ニ祈レバ病ガ癒ラウト云フ希望ヲ有ッテ居ルニ相違ナイノデアリマスカラシテ、ソレヲ全ク他ノ方角違ヒノ所ニ持ッテ行キマシテハ、大ニ其信仰ノ自由ヲ損フコトニナルト思ヒマスカラ、先刻高木委員ノ述ベラレマシタ所ニ據ルト、療養所ノ中ニデモ禮拜所ヲ移シ、或ハ清正公ナリ弘法大師ナリヲ移シテ、サウシテ其所ヲ禮拜スルヤウナ工夫スルノハ無論宜シウゴザイマセウ、併シ私ハ自ラ靈場ニ行ッテ直接ニ神佛ニ御頼ミシナケレバ、利キ目ガ薄イト信ジテ居ルダラウト思ヒマス、其信仰ヲ破ッテ仕舞ッテ、方角違ヒノ所ニ人ヲ移スト云フコトハ少シ不都合カト存ジマス、或ハ資産ノ有ル者デ熊本ナラ熊本ニ行ッテ旅籠屋ヘ泊ッテ居ルナラバ、其旅籠屋ヲ救養所ニ直シテ、サウシテ十分ニ政府ノ方デ隔離法ナドヲ監督スルヤウニシテ、謂ハバ一ツノカッター宿ニ致シテ、サウシテ其人ガ矢張り自ラ神佛ニ詣ルコトノ出來ルヤウニシタイ、併シソレガ無毒ノ人ニ接スルトイケマセヌカラ、或ハ參詣ノ時ヲ決メ、或ハ禮拜所ヲ決メテモ宜シ、又時間ヲ決メルバカリデ十分ナラバ、神前ニ癩患者ノ禮拜所ト云フモノヲ設ケマスルヤウ致シテ、十分ニ隔離ノ出來ルヤウニ致シテ、サウシテ癩患者ニモ信仰ノ自由ヲ與ヘ、又一方御養錢ノ側ニ至リマシテモ、收入ニ響キヲ生ジマセヌヤウニスルコトガ出來、又旅籠屋ノ方モ營業ノ上ニ妨害ヲ受ケヌコトニナリマシテ、三方共ニ宜カラウト思ヒマスカラ、ソレダケノコトハ此法律ヲ實行ナサル曉ニハ是非此中ニ加ヘテ實行スルコトニシタイ、内務省令ナリ何ナリノ中ヘ其事ヲ加ヘラレルコトヲ希望シテ置キマス、ソレガ許サレマスルナラバ、先ヅ本案ニ對シテ反對ハ致シマセヌ積リデアリマス

○男爵高木兼寛君 唯今、三宅委員ノ御希望ハ成ルホド患者ノ感情ニ對シテ考ヘテ見マスレバ、御尤ノコトデゴザイマスガ、ソレニ付イテハ御養錢ヲ進ゲルト云フコトニナルト、其養錢ト云フモノハ即チ癩患者ガ投ジタモノデアリマスカラ、之ヲ何トカ致サヌケレバナリマセヌ、養錢ト云フモノハ謂ハエル流通物デゴザイマスカラ、是ヨリ他ニ傳播ノ虞レガアリマスカラ、奉ツタ養錢ハ消毒スルコトカ、或ハ養錢箱ヲ別ニシテ置カナケレバナリマセヌ、其所ハドウ云フ御考デセウカ

○三宅秀君 ソレハ無論サウ云フ積リデアリマス、或ハ癩患者ノ禮拜所ヲ別ニシテモ宜イノデアリマス、最モ金屬デアリマスレバ、餘ホド消毒力ヲ有ッテ居リマスカラ、紙幣ヨリハ汚レガ少ナイモノデアリマスガ、併シ禮拜所ガ別ニアッテモ癩患者ガ持ッタ物デアレバ是非、消毒ヲ要スルモノト思ヒマス

○男爵高木兼寛君 モウ本員ハ別ニ質問モ無シデゴザイマス、又施設ノ方法及實行上ニ付イテハマダ始マリモシナイコトデゴザイマスカラ、ナカ／＼今日ヨリ十分ノ目的ヲ付ケルコトハ出來ヌト思ヒマス、デ他日又意見ヲ述ベル場合ガアラウト信ジマスカラ、唯今委員長ハ幾ツニモ切ッテ決ヲ採ッテ宜シイト云フ御話デゴザイマスケレドモ、全部第一條ヨリ末條マデヲ通ジテ議題ニ付シテ決ヲ採ラレムコトヲ希望イタシマス、併シ分ケタイト云フ御希望ガアレバ、別段異議ヲ唱ヘル譯デハゴザイマセヌ

○男爵石黒忠憲君 本員モ此案ハ全體ニ成立イタシマスルコトヲ贊成イタシマスガ、唯今三宅君ノ御希望ヲ述ベラレタノヲ伺ヒマシテ本員モ一應希望デケラ述ベテ置キタイト思ヒマス、ソレハモウ略シ三宅君ト同意デハゴザイマスガ、從來相傳ヘテ癩病ニ特效アリト信ジテ居リマスル溫泉場デゴザイマスルコトカ、或ハ利益アリト信ジテ居リマスル神社佛閣

ト云フモノ、此病者ノ重モニ輻湊イタシマス所ニハ、他ノ者ニ傳播ノ虞レヲ防ギマスヤウナ取締ヲ立テ、置キタイト思ヒマスルノデゴザイマス、ソレカラ癩癧養所ニハ先刻高木委員カラ御述ベニナリマシタ所ノ廣イ茶園、即チ茶園ヲ附屬イタサセマスト云フコトハ最モ必要デアルト存ジマス、モウ一ツハ外國人ニシテ癩患者ガ渡航イタシマシタ者ニ對スル検査法、竝ニ之ヲ處置イタシマス方法ハ、此法案ガ發セラレマス共ニ規定イタサレムコトヲ希望イタシマス、ソレダケノ希望ヲ述ベマシテ本案全部ヲ贊成イタシマス

○木村誓太郎君 修正ヲ加ヘタイコトモアリマスガ、本案ハ衆議院ヨリ送付ニナッタ案デゴザイマシテ、又衆議院ヘ戻スホドノ、是非斯ウシナケレバナラヌト云フ程ニモ思ヒマヒヌ修正デアリマスカラ全部原案ヲ贊成イタシマス

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 御修正ノ意見モアリマセヌヤウデスカラ全部問題ニ供シマスガ、他ニ御異存ハアリマセヌデスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵廣澤金次郎君) 御意見ガ無ケレバ原案全部可決ト認メマス、是デ散會イタシマス

午後一時二十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵廣澤金次郎君

委員

男爵高木 兼寛君

男爵石黒 忠惠君

男爵南岩倉具威君

男爵眞田 幸世君

三宅 秀君

木村誓太郎君

政府委員

内務次官 吉原 三郎君

内務省衛生局長 窪田靜太郎君

説明員

内務技師 野田 忠廣君